

学校だより



糠小っ子

開校 明治 34(1901)年

糠内学園

幕別町立糠内小学校

令和 8 年 9 月 30 日発行

No.6

校長 奥田 真由美

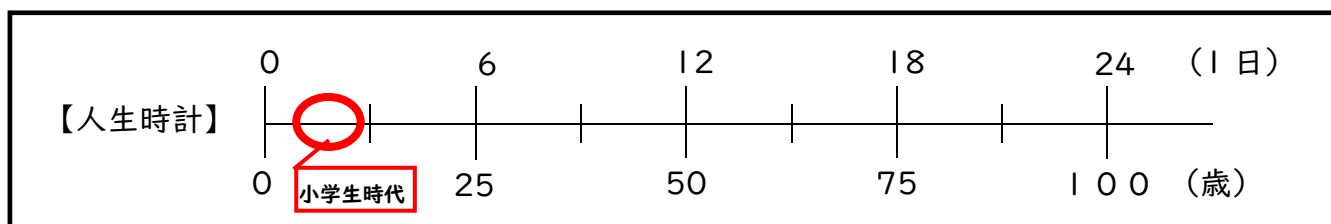
「人生時計」～子どもはまだ夜明け前～

本日、前期 98 日間が終了し、子どもたちに「はげみ」を手渡しました。「はげみ」は、日々の学習や学校生活における子どもたちの努力や成果、そして成長の足跡を記録したものです。

今年度、本校では学校経営方針として「認め・ほめ・励まし・伸ばす」教育の定着を掲げております。「はげみ」を、ぜひ成長の過程を認め、ほめ、励まし、伸ばすための材料としてご活用いただければ幸いです。大人の温かい承認が、子どもたちの次の意欲へとつながります。また、思うような結果でなかった部分は、「どうすればできるようになるか」「これからどう取り組むか」を一緒に考え、前向きな目標を設定する機会としてご活用ください。

時に、保護者の方から「〇年生になったのに、まだこんなことができません」「このままで大丈夫でしょうか」といったご心配の声をいただくことがあります。子育ては長丁場です。友達やきょうだい、あるいはご自身の子供時代と比べてしまい、焦りを感じることもあるかもしれません。

ですが、「人生時計」という考え方で捉えてみると、子どもたちはまだ「夜明け前」にいます。人生 100 年時代といわれる現代。これを 1 日(24 時間)に置き換えてみると、25 歳でようやく午前 6 時、本格的に 1 日が始まる時刻となります。そう考えると、小学 1 年生は午前 1 時半頃、6 年生でも午前 3 時頃です。まだまだ多くの人が眠っている時間帯であり、これからの 1 日を元気に過ごすためにエネルギーを蓄えている最中です。



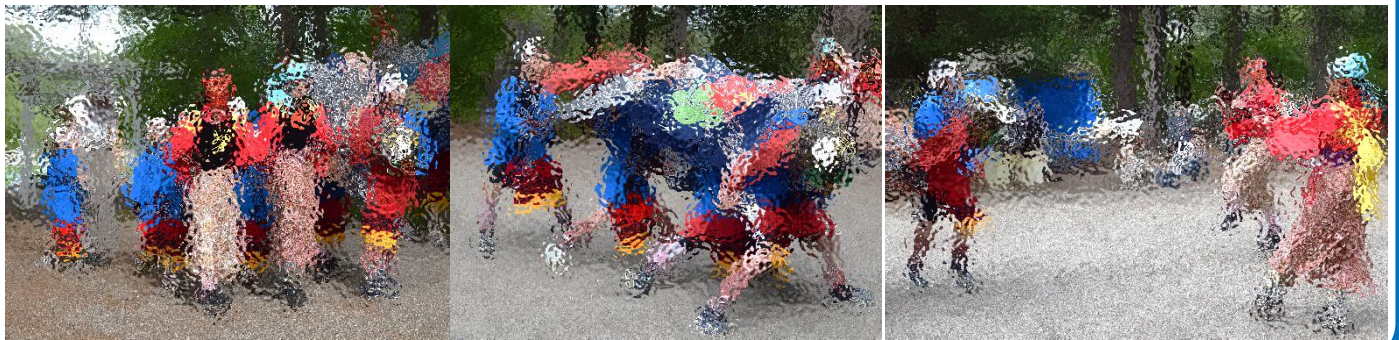
子ども時代は、大人として生きていくための土台をつくる大切な時間です。学ぶこと、遊ぶこと、人と関わること、失敗すること、そして挑戦すること、その一つ一つが、これからの長い人生を支える大きな力となっていきます。

子どもたちは一人一人、それぞれのペースで確実に歩みを進めています。これから始まる素晴らしい人生に向け、大きな夢や希望をもてるよう、ご家庭と学校が歩みを揃え、子どもたちに寄り添い、支えていきたいと考えております。今後も、本校の教育活動へのご理解とご協力をお願いいたします。

糠内神社秋季祭礼奉納

今年度は、総合的な学習の時間に、3年生以上が獅子舞について調べ学習を行ってきました。まず、全国の様々な学校で、地域の文化や伝統芸能に触れる機会があり、自分たちが生まれ育った地域の文化を体験することで、文化や伝統芸能が自分達の一部になっていくことや思い出になっていくことなどを確認し、その後、各自の興味に基づいた探究的な学習を行っています。なお、この学習のまとめの一部は、12月18日（金）グリーンタイム発表会で発表予定です。

9月13日（日）秋季祭礼当日は、糠内神社で、まずは全児童で「道中」を披露し、その後、6年生が奉納祈願の儀式に参加。続いて5・6年生の児童が「さっさか」を披露しました。この日は、天候にも恵まれ、たくさんの地域の皆様の前で子ども獅子舞を披露できたことが何よりでした。子どもたちは、「緊張した。」「もっと練習したかった。」「来年も楽しみ。」といった感想を述べていました。保護者の皆様には、日曜登校や着付けのお手伝いなど、今年度もたくさんのご協力をいただき、本当にありがとうございました。



防犯安全教室実施

9月16日（水）防犯安全教室を実施しました。

今回は、外部講師として ALSOK 様にご協力いただき、登下校に潜む危険や危険回避のための行動について学びました。危険な場所とはどのような場所なのか、危険な場所には近付かないこと、知らない人に話しかけられた時の正しい対応方法を学習したり、不審者対応の合言葉「いかのおすし」の内容を再確認したりしました。一つしかない自分の命を大切に、楽しく安全に生活する方法を身に付けられるよう、今後も繰り返し学習し、防犯や安全に対する意識を高めていきたいです。

感想とお礼を発表した[REDACTED]。この時間に学んだことを分かりやすく自分の言葉で表現した素晴らしい発表でした。



南幕集合学習

第2回集合学習を9月18日（金）に糠内小を会場に行いました。明倫小学校の児童と2校時・中休み・3校時をともに過ごしました。中休みは、異学年でいつもよりたくさんの友達と楽しそうに遊んでいる様子が見られました。明倫小学校の児童とすぐに打ち解けることができたのも、これまでの交流の成果といえます。



高学年は、外国語の学習で、英語で自己紹介したり、ニョッキゲームをしたりしました。

中学年は、国語の学習。前年度学習した漢字を使って短文作りに挑戦！



低学年は、生活科の学習で、町探検へ。糠内駐在所を見学したり、インタビューしたりしました。



10月の行事予定

- 1日（木）開校記念日（125歳）
- 2日（金）安全点検日 CIR①中②高
- 5日（月）避難訓練（地震）
児童会総会 個人懇談
13：55下校
- 6日（火）全校朝会 個人懇談
14：30下校
- 8日（木）収穫祭 職員会議
- 9日（金）スワディ号 定時退勤日
CIR①中②高
- 12日（月）スポーツの日
- 14日（水）学園マラソン記録会
- 15日（木）学園マラソン記録会予備日
児童会
- 16日（金）CIR①中②高 英検 ESG6年
- 19日（月）学習発表会特別時間割開始
交通安全下校指導週間
まくべつ教育の日 CIR⑥
- 20日（火）あっちこっち紙芝居
- 21日（水）AIRDO 航空教室 分掌会議
13：55下校
- 23日（金）スワディ号 CIR①中②高
- 28日（水）学習発表会総練習
13：55下校
- 29日（木）5時間授業 13：55下校
- 30日（金）学習発表会 13：55下校

※ 10月19日（月）からの学習発表会特別時間割の期間は、児童の疲労回復と準備作業のため、**すべての曜日で通常日課となります。**

スマホ・ケータイ安全教室

集合学習の一環として、KDDI様より外部講師をお招きし、「スマホ・ケータイ安全教室」を実施しました。

1～3年生は、まだ所持していない、または使い始めたばかりの子どもたちに起こりやすいトラブル事例を中心に学びました。4～6年生は、中・高学年で起こりやすいトラブル事例を中心に、アニメーションや動画を通して、トラブルの原因や回避策について考えました。

これからの時代を生きていく子どもたちにとって、スマートフォンやインターネット等を安全に使いこなす力を身に付けることは非常に重要です。ぜひご家庭でも、配付いたしましたパンフレット等を家庭内でのルールや使い方について話し合うきっかけとしてご活用いただけますと幸いです。



令和 8 年度 全国学力・学習状況調査の結果について

4月23日に6年生を対象として実施した、全国学力・学習状況調査の結果をお知らせいたします。

◇学力調査（○成果 ▲課題）

【国語】

- 筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考えることができる。
- 考えとそれを支える理由や事例など情報と情報との関係について理解することができる
- 情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うことができる。
- 目的に応じて、必要な情報を見付けることができる。
- ▲ 学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うこと。

【改善方法】

- ・記述する文体を問題文とそろえて書くなど、書く力を高める。
- ・読解力を高めることを取組の基盤として、思考力・表現力を高める。
- ・読書に親しむ経験を増やすことや漢字の読み書きの徹底等、学習の基盤となる能力の底上げを継続する。

【算数】

- 体積の意味について理解している。
- 百分率で表された割合と比較量から、基準量を求めることができる。
- 単位量当たりの大きさを求める除法の式の意味を理解している。
- 規準量、比較量、割合の関係が正しく表されている図を選ぶことができる。
- ▲ 示された二つの表から、集計に誤りのある項目を見付け、その根拠を表の中の数と言葉を用いて記述できること。

【改善方法】

- ・互いの説明を交流する時間を大切に、丁寧に説明する表現力を高める。
- ・学習内容の理解を基に発展的な問題にチャレンジし思考力を高める。

【児童質問紙】肯定的な回答が多かった項目

- 朝食を毎日食べている。起床・就寝の時間はほぼ定まっている。
- 自分にはよいところがあると思っており、将来の夢や目標も持っている。
- 人が困っているときに進んで助けている。
- いじめは、どんな理由があってもいけないことだと考えている。
- 学校に行くのは楽しい。自分と違う意見について考えるのは楽しい。友達関係に満足している。
- PC・ICT 機器で文書作成をすることができる。PC・ICT 機器で情報整理ができる。インターネットを使って情報収集ができる。PC・ICT 機器を用いて、学校での活動でプレゼンテーションを作成できる。
- 総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいる。

【全体的な評価】

基本的な生活習慣がしっかりとしており、家庭学習の時間も確保できている。ただ、スマホ等での SNS や動画視聴の時間が長く、読書の時間が短い傾向がある。普段の生活の中で幸せな気持ちになることは全員あり、自分には何かしらよいところがあると捉えている。PC・ICT 機器の学習活動における活用に自信を持って答えている。文房具の一つとして使いこなしている。

学校では、この結果をもとにさらに分析を進め、児童の学力向上を進めるとともに、今後も授業改善・生活習慣の改善を進めてまいります。

令和8年度糠内学園 前期学園・学校評価による考察（糠内小学校）

1学期にご協力いただきました、糠内学園・学校評価の本校分の結果について、児童のアンケート結果と合わせてお知らせいたします。このアンケート結果は、今後の学校づくりに生かしてまいります。

No.	評価項目	児童生徒		保護者	
		R8年 7月	R7年 12月	R8年 7月	R7年 12月
1	お子さん（児童・生徒）は、学校へ行くのが楽しい、楽しみだ、と感じている。	3.6	3.4	3.8	3.7
2	お子さん（児童・生徒）は、学校の授業がよくわかる、と感じている。	3.6	3.6	3.3	3.5
3	お子さん（児童・生徒）は、学校（先生）が、話をよく聞いてくれる、と感じている。	3.8	3.8	3.4	3.7
4	お子さん（児童・生徒）は、自分にはよいところがあると思っている。	3.4	3.4	3.1	3.7
5	お子さん（児童・生徒）は、将来の夢や目標をもっている。	3.7	3.5	3.5	3.5
6	学園・学校は児童生徒・保護者・地域に教育方針や目標、教育内容を十分に説明している。			3.6	3.5
7	学園・学校は確かな学力の定着をめざし、授業研究や学習指導（家庭学習・学習規律）など、学力向上に向けた取組を十分行っている。			3.8	3.5
8	学園・学校は豊かな心の育成をめざし、挨拶や礼儀等を十分指導したり、道徳教育の充実に努めたりしている。	3.6	3.5	3.3	3.3
9	学園・学校は健やかな体の育成をめざし、体力・運動能力の向上や食育推進に努め、生活習慣の指導を十分行っている。	3.3	3.2	3.4	3.5
10	学園・学校は施設設備等の点検や避難訓練等を通して、安心安全な学園・学校づくりに努めている。	3.5	3.7	3.7	3.7
11	学園・学校は日常の児童生徒の活動や学園・学校の様子を学園・学校便りや各種通信等で積極的に保護者・地域に情報の発信を行っている。			3.7	3.6
12	学園・学校は児童生徒や保護者の願いを把握し、それに応える教育活動を行っている。			3.6	3.4
13	学校（先生）は、分かりやすく工夫した授業を行っている。			3.8	3.7
14	学校（先生）は総合的な学習の時間や学園・学校行事等、特色を生かした教育活動を行っている。	3.5	3.5	3.6	3.6
15	学校（先生）は、教育相談や進路相談等により生徒理解に努め、児童生徒に寄り添った生徒指導を行っている。			3.5	3.4
16	学校（先生）は、外部講師や訪問施設等、地域の教育資源を積極的に活用し、効果的な教育活動に努めている。			3.5	3.3
17	学校は、PTA活動や地域活動等の充実を図り、保護者・地域との連携を深めている。			3.5	3.3
18	お子さんは、学級活動・生徒会活動や部活動を通して、自立した生活を送っている。	3.8	3.5	3.3	3.5

※昨年度（2回目）と比較し、平均値が上昇した項目は青、下降した項目は赤で色付け

【考察】

児童・保護者ともに評価の平均値が高く、児童全体の自己評価が昨年度と比較して向上しました。特に、学校生活に対する満足度の指標となる「学校へ行くのが楽しい」（3.4 → 3.6）「将来の夢や目標がある」（3.5 → 3.7）や自立度（3.5 → 3.8）が高まっていることは、子どもたちの学校生活に対して積極的で、前向きな様子が感じられ、大変うれしく感じています。

保護者の皆様からの評価では、全18項目中9項目で評価が上がりました。特に、「分かりやすく工夫した授業」（3.8）「確かな学力の定着に向けた取組」（3.8）「学園・学校からの積極的な情報発信」（3.7）など、授業や教育活動等の情報発信に高評価をいただきました。授業や児童への対応、学校と保護者・地域との連携について丁寧に進めてきた成果であると考えております。

一方で、全18項目中5項目で評価が下がりました。学習指導を中心に学校生活をあらためて見直し、児童それぞれの課題に目を向け、本校の強みでもある児童一人一人に寄り添った指導に生かしていきます。「認め・ほめ・励まし・伸ばす」を、更に推進し、特に「自己肯定感の向上」に向けた工夫（日常の小さな成長を言葉にして伝える取組など）に意識して取り組んでまいります。

【自由記述】一部抜粋

○「子どもが糠内小を好きだと言っている」「学校の皆さんの温かいご指導のおかげでのびのびと学校生活を楽しんでいる」「教育の日に合わせていろいろな授業を準備していただいているので、都合のつく限り参観に行こうと思う」等、元気の出る励ましのお言葉を複数いただきました。ありがとうございます。子どもたちにとってとよりよい教育ができるよう、今後も保護者の皆様と一緒に考えていきたいと考えています。

○今後の児童数の変化やこれからの学園のあり方について、ご意見をいただきました。今後も学校の現状を適時お伝えし、保護者・地域の皆様と歩みを揃えて学校づくりを進めてまいります。

○大人の言葉かけや接し方について、ご意見をいただきました。子どもたちが失敗を恐れず、自信をもって挑戦できるよう、学校での指導におきましても、一人一人の成長の過程を温かく認め・ほめる関わりを意識してまいります。

今後も、保護者の皆様と学校が協力して教育活動を進めてまいりたいと考えております。ご心配なことや気になることがございましたら、いつでも学校へご連絡いただければと思います。

様が、地域貢献活動の一貫として、駐車場に「来客用」の文字入れとライン引きを行っていただきました。お客様が迷わず駐車することができるようになり、大変感謝しております。来客に限らず、保護者の皆様もご利用ください。